



総社クラブ準優勝

全日本少年軟式野球大会

総社東・総社西・総社などの中学生 23 人による軟式野球の選抜チーム「総社クラブ」が 8 月 25 日、全日本少年軟式野球大会で準優勝

準優勝した総社クラブの選手。誇らしげに写真に収まる【横浜スタジアム】

しました。

総社クラブは中国地区代表で出場。初戦を僅差でものにし、2 回戦、準決勝と勝ち進みました。決勝は四国地区代表の高知中学校と対戦し、3 対 4 の惜敗でした。監

督の小川広志さん（総社東中教諭）は、「投打にまとまったチームで、大会ではバットもよく振れ、チームワークよく一丸となって戦えたことが好成績につながった」と振り返りました。

ミニフォト

重たい石に挑戦



力石を持ち上げる子ども

総社の夏の風物詩「力石総社」が 8 月 28 日、総社宮で開かれ、子どもから大人まで約 250 人が参加。力石を使った力比べに挑みました。参加者は観客からの声援を受けながら、次々と重い石に挑戦し、懸命に石を持ち上げていました。

100 歳おめでとう



祝福される國府さん

國府安さん（総社）が 8 月 27 日、満 100 歳の誕生日を迎えられ、8 月 29 日に県と市から記念品が贈られました。お祝いに来た人に「ありがとう」と感謝した國府さん。長寿の秘訣は、好き嫌がなく何でも食べてきたことだそうです。

親子でステージを楽しむ



みんなでダンス

岡山初のギャルママイイベント「OKAYAMAMA FESTA」が 8 月 28 日、山手公民館で開かれました。訪れた約 300 人の親子連れらは、親子ファッションショーや子どものダンスなどのステージを楽しんでいました。

心を込めて読む



本を読む子ども

子どもの読む力を育み、読書に親しんでもらおうと、音読コンテンツ「そうじゃ言葉の力大会」が 8 月 20 日、市図書館で開催されました。小学生約 30 人が挑戦。子どもたちは、お気に入りの本の 1 節を思いを込めて読んでいました。

南北方向の幹線道路に



開通した市道

南溝手・窪木地内で整備した片側 1 車線の市道が 8 月 18 日完成しました。8 月 23 日には、岡山県立大学西側で整備されていた県道が開通。この 2 本の道路の開通で、久米地区と国道 180 号を結ぶ 1 本の幹線道路が完成しました。

光の絵を描く



ペンライトで星や雪だるまを描く子どもたち

ペンライトを振って光の絵を描く「みんなであそぼ！おえかきライト」が 8 月 27 日、岡山県立大学で開かれました。小学生 16 人が参加。ペンライトを暗闇で動かしながら、長時間露光で写真を撮り、光跡の絵を作っていました。

復興支援にと灯ろう祭と物産展

東北物産展 神が辻灯ろう祭 薪狂言

東日本大震災復興支援にと東北物産展と神が辻灯ろう祭（総社商工会議所青年部主催）が震災からちょうど半年にあたる 9 月 11 日、カミガツジプラザで開かれました。

物産展では、支援につながればと訪れた人たちが、岩手・宮城・福島 3 県の名産を買い求めています。売上の収益金は被災地に送られます。

小学生が夏休み中に牛乳パックで手作りした約 500 個の灯ろうの火には、少しでも早い復興をとの願いが込められ、ほのかに揺らいでいました。

夕方には、恒例の薪狂言も市民会館で開かれ、市内の小学生 17 人が子ども狂言を熱演。会場に集まった観客は大きな拍手を送っていました。



市長と握手を交わす小倉さん



夏の甲子園ベスト 4 を報告

関西高校の 1 番センターの小倉貴大選手

第 93 回全国高校野球選手権大会でベスト 4 入りした関西高校の 1 番センターで活躍した小倉貴大さん（中央四丁目）が、市長にベスト 4 の報告をしました。

「是が非でも勝ちたいと思って臨んだ初戦の九州国際大付戦の延長 12 回、ヘッドスライディングで決めたサヨナラのホームインが一番の思い出」と話す小倉さん。また、「校歌を 3 回も歌え、幸せな夏でした」とも。

歌で思いを届ける



熱唱する三ツ木さんと兵庫さん

収益金をそうじゃ宮城っ子基金に寄付したチャリティーコンサートが 8 月 21 日、市民会館で開かれました。歌手の三ツ木清隆さん、兵庫ケンイチさんが出演。2 人の熱い歌声は、約 500 人の観客を大いに楽しませました。

全校生徒で防災を学習



防災の話を集中して聞く生徒

総社東中学校では全校生徒が 9 月 1 日、防災を学習しました。市の防災担当職員が、東日本大震災の被災地への支援をはじめ、津波の怖さ、継続的な支援の必要性などを説明。生徒は、熱心に耳を傾け、聞き入っていました。

大自然を満喫



ご飯炊けたかな

自然学校が 8 月 27 日・28 日の両日、鎗水キャンプ場（岡山市北区）で開かれました。小学生 20 人が参加。テント設営や飯ごう炊さん、池での水遊び、キャンプファイアなど、普段できない体験を大自然のなかで楽しんでいました。



ほのかな灯りが幻想的な風景を演出した神が辻灯ろう祭



狂言を熱演する子どもたち



復興支援にと行われた物産展